

# 平成27年度 焼却施設の維持管理に関する記録

下呂市クリーンセンター

## 1 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量	t		836.62	852.78	513.35				193.33	871.06	857.70	633.43		4758.27
2号炉	焼却量	t	788.49			335.31	951.21	768.52	838.45	598.22			20.65	935.97	5236.82
合計焼却量		t	788.49	836.62	852.78	848.66	951.21	768.52	838.45	791.55	871.06	857.70	654.08	935.97	9995.09

## 2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
燃焼室中燃焼ガス温度	1号炉	℃		855.4	884.7	858.8				859.2	856.3	859.9	831.4		858.0
	2号炉	℃	878.3			873.1	896.1	861.6	856.3	843.2			878.0	874.2	870.1
集塵機流入燃焼ガス温度	1号炉	℃		199.4	199.9	199.3				200.0	199.0	198.0	196.1		198.8
	2号炉	℃	198.6			196.7	199.1	196.2	196.9	197.3			205.0	199.0	198.6
排ガス中一酸化炭素濃度	1号炉	ppm		29.0	20.1	26.5				47.3	47.0	47.6	85.6		43.3
	2号炉	ppm	20.7			23.5	16.8	25.8	27.1	31.3			55.2	21.5	27.7
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値													

### 【用語解説】

ppm(パー・ツ・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるという割合を示す単位。主に濃度を表わすために用いられる。100万分の1の意

## 3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじん除去実施日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	平成27年7月26日	平成27年6月11日
排ガス処理設備(集塵機)	平成27年7月29日	平成27年7月8日

## 4 排ガス中のダイオキシン類の濃度

区分	基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガス採取年月日			平成27年12月17日	平成27年9月4日
結果の得られた年月日			平成28年1月25日	平成27年10月13日
ダイオキシン類濃度	10	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.17	0.098

### 【用語解説】

ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い物質の毒性濃度に、他の物質の濃度を換算した量として表した符号

m<sup>3</sup>N(立方メートルノルマル)…気温0℃、気圧が1気圧の状態での換算した気体の体積

## 5 ばい煙量またはばい煙濃度

区分	基準値	単位	1号炉		2号炉	
			1回目	2回目	1回目	2回目
排ガス採取年月日			平成27年12月17日	平成28年1月25日	平成27年9月4日	平成28年3月7日
結果の得られた年月日			平成28年1月29日	平成28年2月3日	平成27年10月20日	平成28年3月17日
ばいじん濃度	0.25	g/m <sup>3</sup> N	0.002未満	0.01未満	0.002未満	0.01未満
硫黄酸化物濃度	-	ppm	2	2	1.0未満	5
窒素酸化物濃度	250	ppm	51	75	52	80
塩化水素濃度	700	mg/m <sup>3</sup> N	2.3未満	12	8.6	32